

ハラールフードを食べてみよう！食から学ぶイスラム文化

AIA lecture "Let's try HALAL food. Muslim culture learning through food."

ハラールって何？ハラールフードは誰でも食べていいの？毎日お祈りするって本当？

最近耳にすることが増えた「ハラール」という言葉。アラビア語で「許された」を意味しイスラム教徒が守るべきものとされています。また、ハラールとされる食肉は、血抜きをするためバクテリアの繁殖を防ぎ、鮮度を保てるといった利点があり、イスラム教徒はもちろん、誰でも食べることができます。一般的にハラールでは豚肉とアルコールが禁止されていると知られていますが、その他にどのような決まりごとがあるのか、秋田で暮らすイスラム教徒の生活はどのようなものか、講演や県内在住留学生を交えた座談会を通して学びます。

日時： 2015年1月24日(土) 11:00～13:00

会場： 秋田県民会館 ジョイナス 3F 大研修室 (秋田市千秋明徳町 2-52)

定員： 50名 ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

参加費： 500円 (ハラールフード試食有り)

申込方法：お名前・ご連絡先・参加人数を下記【申込先】までお知らせください。

申込締切：2015年1月21日(水)

【プログラム】

○講演「ハラール認証取得への取り組み」

株式会社フィードイノベーション 代表取締役 佐藤 仰喜 氏

○座談会「秋田におけるムスリム留学生の暮らし」

秋田大学准教授 市嶋 典子 氏 (進行役)、秋田大学留学生



ハラール (HALAL) とは・・・

イスラムの教えで許された「健全な商品や活動」全般を意味する。ハラールの反対は「ハラム」であり、イスラム教徒にとって有害な物、中毒性のある物として口にすることを禁止されていることを示す。ハラールとハラムの間に疑わしいものは「シュブハ」という概念があり、シュブハな食品はできるだけ食べるのを避けることとされている。

【講師プロフィール】

佐藤 仰喜氏 株式会社フィードイノベーション 代表取締役、農業生産法人 執行役員、一般社団法人 国際観光政策研究所 理事



昭和 59 年、秋田県大館市生まれ。高校卒業後、オーストラリアの大学に進学。卒業後まで含め約 5 年間でオーストラリアで過ごし各国からの留学生や現地の人との交流を通じ異文化の見聞を深める。2008 年、日本に帰国後、投資関連会社、新規ビジネスの立ち上げ、外資系コンサルティング会社などを経て、2013 年に起業。実家の農業を引き継ぐ形で、農業生産法人の立ち上げと海外への販売を目的とした株式会社フィードイノベーションを設立。その後、国内では初めてとなる米のハラール認証を取得し、イスラム圏をターゲットとした新たな事業展開を推進し、各メディア等に取り上げられる。2014 年は、東南アジアを中心に積極的に飛び回り、各国への販路拡大を推進している。

【主催／申込先】

公益財団法人秋田県国際交流協会 / Akita International Association (AIA) 担当：市川

〒010-0001 秋田市中通 2-8-8 アトリオン 1F TEL:018-893-5499 FAX:018-825-2566

e-mail: ichikawa@aiahome.or.jp